

第53回定期演奏会



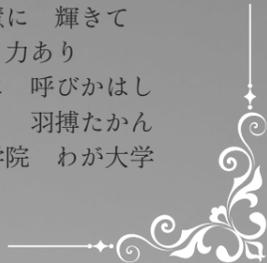
大阪学院大学吹奏楽部



学歌「浪華の里に」
作詞 久保田 晴次 作曲 永井 誠

浪華の里に 雲薫り
陽は昇りたり 美はしく
見よや聳ゆる 学舎は
ひとつに仰ぐ 学産の
理念の光 新たなれ
若き命の慕ひ来て
われら互に 肩を組み
真理の道を 踏みわけん
ああ大阪学院 わが大学

淀の流れは 豊かにて
針も静かに 時計台
世紀に向かひ 大いなる
歴史を刻む 学舎よ
技術と知慧に 輝きて
若き翼に 力あり
われら互に 呼びかはし
理想を高く 羽搏たかん
ああ大阪学院 わが大学



第53回 定期演奏会



—— 日時 ——

2025年12月13日(土)15:00開場 / 15:30開演

—— 場所 ——

門真市民文化会館ルミエールホール

—— 主催 ——

大阪学院大学吹奏楽部

—— 後援 ——

関西吹奏楽連盟 大阪府吹奏楽連盟 全日本学生吹奏楽連盟
関西学生吹奏楽連盟 大阪学院大学校友会 大阪学院大学学友会
大阪学院大学吹奏楽部OB会



大阪学院大学 総長

白井 元康

大阪学院大学吹奏楽部第53回定期演奏会が盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

本日こうして定期演奏会を迎えることができましたのも、学業とクラブ活動を両立しながら努力を重ねてこられた部員の皆さん、そして日頃より温かくご指導くださる関係者の皆様のおかげであり、心から敬意を表します。

吹奏楽部は、学内行事やスポーツクラブの応援に加え、地域での催事にも積極的に参加し、演奏を通じて多くの

人々に音楽のすばらしさを届けるとともに、地域の活性化にも貢献しております。

さらに、併設高等学校吹奏楽部との合同演奏を通じた高大連携活動も活発に行い、互いに切磋琢磨し合いながら、共に学び、成長しています。

こうした日々の努力の積み重ねが、本日の晴れ舞台へとつながり、皆様の心に温かく響きわたるひとときとなりますよう祈念するとともに、開催に尽力されたすべての方々に感謝申し上げ、私の挨拶といたします。



大阪学院大学 学生部長

三輪 信哉

このたびは、大阪学院大学吹奏楽部第53回定期演奏会が盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

平素より、本学の諸行事や岸辺祭などに多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も、陸上女子駅伝全国大会の応援をはじめ、各クラブ活動への応援や地域での演奏活動など、多方面にわたって尽力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

さて、吹奏楽部は本学を代表するユニバーシティークラブの一員として、本年度、第64回大阪府吹奏楽コンクールにおいて銅賞を、第38回大阪府マーチングコンテストにおいて銀賞を受賞されました。これも、日頃のたゆまぬ努力と、部員の皆さんの見事なチームワークの賜物と存じます。

本日の演奏会におかれましても、これまで真摯に吹奏楽に取り組まれてきた成果を存分に発揮され、必ずや素晴らしい演奏を披露してくださいと確信しております。

最後になりましたが、ご来場の皆様をはじめ、ご関係の皆様のご支援とご協力に心より感謝申し上げますとともに、吹奏楽部のさらなるご発展をお祈り申し上げ、挨拶といたします。



大阪学院大学学友会
中央執行委員会 会長

王 盛

この度は、大阪学院大学吹奏楽部第53回定期演奏会が盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。長年にわたり受け継がれてきた伝統あるこの演奏会が、今年も多くの方々のご尽力により開催されますことに、深く敬意を表します。

吹奏楽部の皆さまには、入学式や学位授与式、学園祭をはじめとする本学のあらゆる行事において、常に真摯に取り組まれ、心温まる演奏を届けてくださいました。その音色は、学友会会員をはじめ多くの学生や教職員の心を励まし、大学全体に活力と潤いを与えてくださっています。

私は音楽に詳しいわけではありませんが、皆さまの演奏を耳にするたびに、音の一つひとつが胸に響き、自然と心が高鳴ります。音楽とは、言葉を超えて人の心を結び、優しさや希望を伝えるものだと思っております。

本日の演奏会が、皆さまにとって忘れがたい感動のひとときとなり、吹奏楽部の皆さんにとっても新たな一歩となりますことを心より願っております。



大阪学院大学校友会 会長

岡本 寿和

大阪学院大学吹奏楽部第53回定期演奏会が盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

吹奏楽部の皆様には、私ども大阪学院大学校友会が開催している懇親会等でご出演の協力をいただいております。これまで幅広いジャンルの曲を披露してくださっています。おかげさまで、今年も校友会総会時の懇親会では、美しい演奏で大変盛り上がりしました。卒業生の皆、共に歌い、楽しい時間が過ごせたと大変喜んでおります。いつもあり

がありがとうございます。改めて、日ごろのご協力に感謝申し上げます。

人々の心を豊かにしてくれる和やかなハーモニーから、日々懸命に練習されているのだらうとお察しいたします。本日の演奏会でも、一人ひとりがその成果を遺憾なく発揮されることと存じます。

最後になりましたが、定期演奏会の成功と吹奏楽部の今後ますますのご発展を祈念いたしましてお祝いの言葉とさせていただきます。



大阪学院大学吹奏楽部
顧問

西川 由希

大阪学院大学吹奏楽部第53回定期演奏会にご来場いただき、誠にありがとうございます。本年度より顧問を務めることとなり、部員一人ひとりが音楽に真摯に向き合い、日々成長していく姿を見守ってまいりました。

今年度は、新たなスポーツ応援への参加や地域での依頼演奏にも積極的に取り組み、多くの方々との出会いを通じて、音楽の楽しさとつながりの大切さを実感する一年となりました。本日の演奏会は、その経験のすべてを込

めた集大成です。ご来場の皆様にとって心温まるひとときとなりますよう願っております。

今後とも大阪学院大学吹奏楽部へのご支援、ご声援を賜りますようお願い申し上げます。



大阪学院大学吹奏楽部
OB会会長

赤松 伸也

本日は、大阪学院大学吹奏楽部第53回定期演奏会にご来場いただき誠にありがとうございます。

今年は、「大阪・関西万博」が開催され世界の国々の音楽が会場に響いておりました。「音楽に国境はない」のことばの通り各国の音楽に合わせて歌い踊る多くの人々を会場でお見かけしました。この演奏会もステージから響き渡る音楽の力を現役部員、OB有志が精一杯に披露させていただきみなさまに感動をお届けできれば幸いです。

結びに、本会の開催にあたりご推譲をいただいた白井総長先生をはじめとする学内関係者の方々、ご尽力をいただいた花石先生ほか講師の先生方、仲谷監督、西川顧問のご両名、そしてOB会の方々へ心より御礼を申し上げます。



大阪学院大学吹奏楽部
監督

仲谷 芳紀

本日は大阪学院大学吹奏楽部第53回定期演奏会にご来場いただき、誠にありがとうございます。今年から監督を務めることになりました。またこうして定期演奏会で皆さまにお会いできることを、部員一同とともに大変うれしく思っております。

今年度も、「大阪府吹奏楽コンクール」や「大阪府マーチングコンテスト」への出場をはじめ、大学体育会系クラブの応援、地域支援活動など幅広く活動してまいりました。一つひとつの演奏に全力を尽くすことで、「大阪学院大学サウンド」が地域の皆さまにも親しまれ、演奏の機会も増えております。

最後に、本日の開催にあたり、ご支援・ご協力を賜りました皆さまに厚く御礼申し上げますとともに、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。



大阪学院大学吹奏楽部
部長

斎田 天凱

本日は、大変お忙しい中、大阪学院大学吹奏楽部第53回定期演奏会にお越し頂き、誠にありがとうございます。

今年度も吹奏楽部が定期演奏会を開催することができますのは、大学をはじめとする関係者の皆さま、OBOGの皆さま、トレーナーの先生方、そして保護者の皆さまのお力添えのおかげです。部員を代表して心より感謝申し上げます。

今年度は、新たに7名の新入部員を迎え、計18名で活動してまいりました。人数こそ多くはありませんが、一人ひとりが音楽と真摯に向き合い、互いに支え合

いながら日々の練習に励んでまいりました。また、年間を通して多くの依頼演奏やスポーツ応援の機会をいただき、地域の皆さまや大学関係者の方々に関わる中で、温かいご支援を賜りました。これらの経験は、私たちにとって大きな励みであり、音楽の力と人とのつながりの大切さを改めて感じる一年となりました。

本日の演奏会が、皆さまにとって笑顔溢れるものとなりましたら幸いです。

最後になりましたが、これまで私たちの活動を支えてくださったすべての方々に、心より感謝申し上げます。

どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。



曲目紹介



シンフォニック

鷺の舞うところ 作曲:Steven Reineke

この曲の魅力は、分かりやすくも心に残る旋律、軽快かつ前向きで明るい広々とした雰囲気、場面ごとに鮮やかに移り変わる響きや演奏にあります。親しみやすい旋律と色彩感豊かなオーケストレーション、「自由」「希望」「雄大さ」が特徴です。大空を羽ばたく鷺の力強さや、風に舞う自由な姿を想像しながら壮大な音の世界を味わってお聴きください。

百年祭 作曲:福島弘和

百年祭の冒頭は、ゆったりとしたクラリネットソロから始まり、次第にフルートやサクスの仲間が集まり、木管のサウンドから物語が始まります。

木管、金管の音が集まった所でテンポが速くなり、爽快なメロディーや、テンポはそのままに雰囲気が一気に変化し、変拍子のリズムなどで曲が進んでいきます。そして、再び冒頭のテンポに戻り、フルートのゆったりしたソロから始まり、物語の始まりを思い出すような表現の仕方をされています。

最後の部分では、もう少しで終わってしまう、この物語を最後まで噛み締めながらも、最後は明るく終わります。楽しい記憶や悲しい記憶、不安な記憶、色々な思いが詰まっている曲です。一つ一つのメロディーにどのような物語があるのか、想像しながらお楽しみください。

木星 作曲:Gustav Holst

この曲は力強い金管のファンファーレとリズムカルな動きによって始まり、まるで木星の巨大なエネルギーを象徴するかのような堂々とした雰囲気を持ちます。明るく快活な旋律が次々と現れ、舞曲のような楽しさや祝祭のきらめきを感じさせる部分は、まさに副題の「快楽をもたらす者」にふさわしい輝きに満ちており、やがて全体を包み込むような壮大クライマックスへと進んでいきます。華やかな金管と木管の高揚感あふれる響きが重なり合い、喜びに満ちたエネルギーがホール全体に広がる瞬間は、この曲の醍醐味といえます。



活動報告



2024年度

- 12月21日 第52回定期演奏会
- 12月29日~30日 富士山駅伝(女子駅伝応援)
- 1月12日 プラスジャンボリーin箕面自由
- 2月6日 リーダーズ研修会
- 2月21日 上牧デイサービス(依頼演奏)
- 2月28日 高校卒業式&ハワイカラニ高校との交流会
- 3月8日 梅花女子大学吹奏楽部定期演奏会(お手伝い)
- 3月19日 学位授与式&謝恩会
- 3月22日 オープンキャンパス
- 3月26日 出航式(依頼演奏)

2025年度

- 春
 - 4月4日 大学入学式
 - 4月7日 高校入学式
 - 4月18日 野球応援
 - 4月19日 野球応援
 - 4月26日 野球応援
 - 4月27日 オープンキャンパス&野球応援
 - 5月3日 野球応援
 - 5月4日 野球応援
 - 5月10日 OPPEN化粧品(依頼演奏)
 - 5月11日 プラスエキスポ(ギネス記録に挑戦!)
 - 5月24日 校友会 総会
 - 5月25日 サッカー応援
 - 6月15日 オープンキャンパス



活動報告



We Are The World

作曲:Michael Jackson / Lionel Richie

We Are The Worldは、1985年に発表されたアメリカ発のチャリティーソングです。アフリカの飢餓と貧困に苦しむ人々を支援するために、当時の音楽界を代表する45人の世界的トップアーティストが集結し、制作・発表された曲です。この楽曲は世界的な大ヒットとなり、その収益はアフリカ救済に役立てられました。原曲で歌手たちが順番に歌い継いだように、楽器同士が旋律を受け渡していく構成が感じられ、演奏者一人ひとりの音がつながって「ひとつの世界」を描き出します。音楽を通じてシンプルで力強いメロディーと世界中の人々が一つになり、命を大切に、幸せを願うというメッセージは、今なお人々の心に響き続けています。音楽の力が結ぶ「ひとつの世界」を、心で感じながらお聴きください。

OGUスペシャルメドレー

ターミネーター●かわいいだけじゃだめですか●小さな世界●アンパンマン体操●世界中の子どもたちが●僕のこと●セプテンバー

ターミネーター、かわいいだけじゃだめですか、小さな世界、アンパンマン体操、世界中の子どもたちが、の曲目紹介は別紙をご参照ください。

僕のこと 作曲:大森元貴 編曲:郷間幹男

Mrs. GREEN APPLEの「僕のこと」は、2019年にリリースされたシングル曲で、第97回全国高校サッカー選手権大会の応援歌として広く知られています。爽やかで伸びやかなメロディーに乗せて歌われるこの楽曲は、夢に向かって挑戦する人々や、挫折や迷いを抱えながらも前に進もうとするすべての人に寄り添うメッセージソングとして、多くのリスナーに支持されてきました。そして今回卒部を迎える4年生5人にとっても、この曲は節目を彩る特別な一曲となるでしょう。これまでの経験を胸に、新しい道へと踏み出していく姿を優しく後押しするように、演奏を通してその思いをお届けします。

セプテンバー

作曲:Maurice White / Al Mckay / Allee Willis 編曲:中路英明

タイトルこそ“9月”ですが、実は12月の歌だったというのはご存じでしょうか。冒頭の歌詞“Do you remember? The 21st night of September?”から紐解いていけば分かるのですが、「9月21日の夜のことを覚えてるかい?」と切り出して、“Now December found the love we shared in September”(12月となった今、9月に分かち合った愛に気づいたんだよ)とクリスマス・シーズンに9月の愛を振り返るというラヴ・ソングとなっています。ソウル&ファンクの大御所、アース・ウィンド&ファイアーが全盛期の1978年にリリースした曲で、バンドの代表曲のひとつとしても、また熱帯JAZZ楽団の代表的なレパートリーのひとつとしてもおなじみ。チャチャチャのリズムをベースにした、ノリノリのアレンジです。

サックス4年生2人と新井先生の3人のソロにもご注目ください!





プログラム

テーマ 「～笑～」

シンフォニックステージ

指揮：花石 真人

20世紀ファンファーレ

鷺の舞うところに

作曲：Steven Reineke

百年祭

作曲：福島 弘和

組曲「惑星」より「木星」

作曲：Gustav Holst 編曲：建部 知弘

マーチングステージ

ドラムメジャー：名村 有紗・森脇 美結

映画The Greatest Showmanより

The Greatest Show A Million Dreams

Never Enough This Is Me

の以上4曲をメドレーで

ポップスステージ

指揮：花石 真人

銀河鉄道999

作曲：タケカワ・ユキヒデ 編曲：樽谷 雅徳 作詞：奈良橋 陽子・山川 啓介

We are the world

作曲：Michael Jackson / Lionel Richie

OGUスペシャルステージ

ターミネーター かわいいだけじゃだめですか?

小さな世界 アンパンマン体操

世界中の子どもたちが

僕のこと

作曲：大森 元貴 編曲：郷間 幹男

セプテンバー

作曲：Maurice White/Al McKay/Allee Willis 編曲：中路 英明 吹奏楽編曲：郷間 幹男



も



メンバー紹介

メンバー

※高等学校省略

Flute

名村 有紗(経営・4年次生・箕面自由学園)
元田 海妃(経営・2年次生・舞子)
森脇 美結(経営・1年次生・京都橘)
妹尾 春菜(情報・1年次生・日本航空山梨キャンパス)

Clarinet

森岡 稜大(経済・1年次生・淀商業)

AltoSaxophone

上田 琴未(法・4年次生・大阪学院大学)
田中 颯馬(情報・1年次生・大阪学院大学)

TenorSaxophone

勝本 萌香(商・4年次生・箕面東)
三山 星奈(国際・1年次生・履正社)

BaritoneSaxophone

龍 英信(情報・3年次生・今宮)

Trumpet

吉村 悠矢(情報・3年次生・大阪学院大学)
山田 浩輔(商・1年次生・名古屋経済大学市邨)

Horn

澤田 光希(情報・4年次生・大阪ビジネスフロンティア)
中沢 涼花(経済・2年次生・京都文教)

Trombone

齋田 天凱(経営・4年次生・玉名)
赤木 彩羽(国際・3年次生・和歌山南陵)

Euphonium

田上 ななこ(経営・2年次生・出水)
高良 祐輝(法・2年次生・京都廣学館)

賛助メンバー

Flute

花石 友香 (33期生)
西川 由希 (49期生)

E♭Clarinet

寺脇 啓子 (33期生)

B♭Clarinet

福井 梨香 (37期生)
田中 ひとみ (41期生)
大黒 智之 (47期生)
河野 崇仁 (47期生)
小澤 範子 (47期生)
東海 奈緒子 (50期生)
山口 紗那 (53期生)

AltoSaxophone

藤井 綾子 (43期生)

BaritoneSaxophone

住家 重樹 (39期生)

Trumpet

曠野 聡 (21期生)
五嶋 幸二 (21期生)
川上 喜代子 (30期生)
村上 泰平 (51期生)
土屋 侑大 (55期生)

Horn

石坂 朗 (36期生)
曾原 隆也 (46期生)
竹原 琴音 (54期生)
金井 柚希 (54期生)

Trombone

村上 哲也 (22期生)
伊藤 隆良 (27期生)
前川 嘉津輝 (51期生)
岸江 海波 (52期生)
日野 祐哉 (54期生)

トレーナー



常任指揮者・パーカッション／大阪交響楽団

花石 真人

1964年神戸生まれ。1988年京都市立芸術大学音楽学部打楽器専修卒業。打楽器奏者としては、オーケストラ、アンサンブル、ソロと多岐にわたり、その内容もクラシックに限らずジャンルを超えた活動を行っている。吹奏楽部の分野に関しても、在学中より数多くの団体の指揮・指導を行ってきている。打楽器を山本毅、故・上埜孝の両氏に師事。現在、大阪交響楽団首席打楽器奏者。

MERSEYBEAT ドラマー

ファンサイト

<http://hccweb1.bai.ne.jp/~hcf39301/>

インスタグラム

@MERSEYBEAT2024



@MERSEYBEAT2024

Flute

奥本 華菜子
大阪交響楽団

Clarinet

福井 聡
相愛大学、神戸女学院大学

Saxophone

新井 貴之
フリーランス

Trumpet

小曲 俊之
日本センチュリー交響楽団

Horn

小曲 善子
大阪交響楽団

Trombone

三窪 毅
日本センチュリー交響楽団

Euphonium

高橋 修司
フリーランス

Tuba

近藤 陽一
東京交響楽団

Marching

今川 保茂
四条眼学園高等学校マーチングバンド
Burning Bravers

Staff

亀井 寿則 (26期生)
岡田 整 (27期生)
塚田 真理 (27期生)
落畑 雅紀 (27期生)
山田 真介 (29期生)
平 穂高 (40期生)
西原 敬志 (47期生)
宮所 俊弘 (47期生)
杉田 伊織 (49期生)
田中 留衣 (56期生)
西田 大地 (57期生)

大阪学院大学 学友会

大阪学院大学高等学校
吹奏楽部

司会者

黒川 靖子

卒部生紹介



トロンボーン奏者、斎田天凱先輩を紹介します。部長として部をまとめあげ、様々な行事を成功させたリーダーシップ溢れる先輩です。演奏面でもトロンボーンの魅力を活かした迫力ある演奏で部を引っ張って来ました。そんな先輩の大学生活4年間の集大成である今年の定期演奏会、是非お楽しみください！

フルート奏者名村有紗先輩を紹介します！副部長やドラムメジャー、学指揮などなど全てをこなすオールラウンダー！！忙しいはずなのにみんなの練習に付き合ってくれたり、本番中に見ている人を楽しませるように自身が楽しく演奏していたりと、笑顔が素敵な先輩です！そんな有紗先輩の10年間の集大成ともいえるステージを、どうぞ最後までお楽しみください！



伝説のサワーダこと、ホルン奏者澤田洸希先輩を紹介！ホルンのトップとして引っ張ってくださった金管のリーダー的存在です！そんな洸希先輩ですが、1回生の時にはトランペットでアンサンブルに出ちゃうほど金管の様々な楽器を吹きこなせます！野球応援ではホルンでトランペットの音域まで出してもらって本当に助けてもらいました！また、部活内では管理の係として色々な場面で部活のことを助けてくれています！そんな洸希先輩に今回の演奏会ではホルン10年間の集大成として皆さんの期待に応えてくださる包み込むような優しい音、そして迫力のあるカッコいい音をホール全体に存分に響かせていただきます！その瞬間をどうぞ聞き逃さないでください！

サクソ奏者 我らが上田琴未先輩を紹介！間違いなくこの部活で1番楽器を愛していて、私たちが迷った時にすぐに手を差し伸べてくださるのは琴未先輩でした。部活のことをいつでも熱心に考え、良くしていこうと親身に指導して下さったおかげで今の私たちがいます。先輩の音は真っ直ぐとした信念のこもった音がして、聴いているだけでも熱く心に響きます。この演奏会が最後になるかもしれないと思うと寂しさで胸がいっぱいです。琴未先輩の10年間の集大成をお聴き下さい。



サクソ奏者 勝本萌香先輩をご紹介します。いつも明るく元気で後輩とも笑顔でお話してくれます！クラブの活動予定表を作ったり、学内の様々の許可をとる書類を用意して吹奏楽部が活動できる土台を作ってくれる頼もしい先輩です。演奏でも、深く豊かな音で中音域を支えています。わからないこと、困っていることがあるとき、丁寧に教えてくれる優しい先輩です。そんな萌香先輩はサクソ歴10年、暖かくもカッコいいサクソによる演奏、特にマーチングステージのソロにご注目下さい！



4年間の宝物





1968(昭和43)年5月
同 年
1970(昭和45)年3月
1970(昭和45)年4月
1973(昭和48)年4月
1973(昭和48)年12月

1979(昭和54)年4月
2012(平成24)年4月
2018(平成30)年5月
2022(令和4)年12月

大阪学院大学応援団吹奏楽部 発足
関西学生吹奏楽連盟 加盟
大阪学院大学応援団 廃部
同好会として吹奏楽部を存続
大阪学院大学吹奏楽部 設立
大阪学院大学吹奏楽部
第1回「定期演奏会」をサンケイホールにて開演
文化会所属から独立団体となる
ユニバーシティクラブに昇格
創部50周年を迎える
大阪学院大学吹奏楽部創部55周年記念
第50回「定期演奏会」を尼崎総合文化センターアルカイクホールにて開演



大阪学院大学吹奏楽部とツェッペリン伯爵行進曲について

大阪学院大学吹奏楽部は、創設者 初代総長 白井種雄先生の希望で、宅間正彦氏(当部初代部長・初代OB会長)が中心となり第一歩を踏出しました。
ツェッペリン伯爵行進曲は、白井種雄先生がお好きだった曲であり、1974(昭和49年)12月23日に白井種雄先生が亡くなった時に、吹奏楽部は、大学キャンパスおよび墓前で学歌・別れの曲・ツェッペリン伯爵行進曲を演奏しました。
その後、「定期演奏会」において、設立にご尽力頂いた白井種雄先生を偲んで、ツェッペリン伯爵行進曲を演奏するようになりました。



ツェッペリン伯爵行進曲(カール・タイケ)について

代表的なドイツマーチの作曲家、タイケ(1864-1922)は若い頃、ウルムの第123連隊の軍楽隊でオーボエ奏者でした。22歳の時に有名な「旧友」を作曲したのち、まもなくしてから軍楽隊を去り、ポツダムで警官になりました。そこでタイケは「作曲するお巡りさん」として親しまれていました。作品に対してはプロイセン風の伝統的な行進曲のスタイルにウィーンの雰囲気を取り入れた新しい様式を開拓した功労者と言われてます。
「ツェッペリン伯爵行進曲」はタイケの晩年の作品で、第一次世界大戦で活躍したドイツの飛行船「ツェッペリン伯爵」の初飛行に際し、ドイツの飛行船開発者として有名なフェルディナント・ツェッペリン伯爵(1838-1917)の功績をたたえて作曲されました。しかし、ドイツ以外の国では飛行船「ツェッペリン伯爵」はドイツ軍の兵器の名前でもあるため、そのままのタイトルに抵抗があったのか「征服者」と改題されました。日本では、当初「飛行船ツェッペリン伯爵行進曲」と紹介され、現在では「ツェッペリン伯爵」が通例になっています。ヨーロッパ諸国では、現在はオリジナルタイトルに戻りましたが、アメリカではいまだに「征服者」のまま出版されています。日本のCDなどでは、混乱をさけるためツェッペリン伯爵(征服者)となっていることが多いようです。

大阪学院大学吹奏楽部 第53回定期演奏会

発行2025年12月13日
発行責任者 / 上田琴未
編集責任者 / 上田琴未
印刷 / タカラサプライコミュニケーションズ株式会社

大阪学院大学吹奏楽部
〒564-8511
大阪府吹田市岸部南二丁目36番1号
TEL:06-6381-8434(呼)吹奏楽部
<http://www.osaka-gu.ac.jp/club/brassband/>



ふと思い立って始めた吹奏楽部での活動は、思っていたよりも大変で、それ以上に楽しく充実したものでした。色々な人と関わり音を重ねる経験、そして共に部活動を続けてきた仲間を得られたことは私にとってかけがえのない財産です。私は本当に環境に恵まれたと感じています。今はただこの四年間で出会えたみなさんに感謝を伝えたいです。ありがとうございました。

齋田 天凱

4年間、本当にお世話になりました！
大変な事、上手くいかない事の方が多く、悩む事の方が多かった4年間でしたが、みんながいたから最後までやりきる事ができました。

音楽を通して沢山のひとと出逢う事ができ、沢山の景色をみんなで見られて、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも後輩達は、精一杯頑張ってくれると思いますので、応援よろしく願いいたします。
人生の中に吹奏楽があって、本当に良かったです！ありがとうございました！

名村 有紗



軽い気持ちで中学生から始めた吹奏楽人生も気付けば10年経ち、ついに最後になりました。
今まで色々な壁にぶつかりながらも部活動を通じて多くのことを学ぶことが出来ました。また経験だけでなく、多くの人との繋がりを持つことも出来ました。
軽い気持ちで入部を決めた吹奏楽部も、今となっては私にとってかけがえのないものとなりました。

そんな吹奏楽部をこれからも応援していただけたらと思います。

澤田 洸希

吹奏楽部で過ごした日々は、私にとってかけがえのない宝物です。仲間と共に音を創り上げる楽しさや難しさを学べたことは、私の大きな財産です。ここまで支えてくださった先生方、先輩、そして共に演奏した仲間、本当にありがとうございました。この経験を胸に、これからも音楽を大切に歩いていきます。

勝本 萌香

大学生生活4年間及び高校生活3年間の計7年間本当にお世話になりました！
楽しいことが多かった7年間でした。中学生から吹奏楽を始めて、10年がたちましたが、大阪学院で活動できたこの7年は私にとってかけがえのない宝物になっています。特に大学生生活の4年は、多くの方々と出会うことができ、多くのことを学ぶことも出来ました。
これから部を守っていく後輩たちの応援よろしく願いします。
新井先生に出会うこともでき、とても楽しい4年間でした！ありがとうございました！

上田 琴未